



# すみれ通信 2024年 11月号



11月1日は「犬の日」です。「ワン（1）ワン（1）ワン（1）」という犬の鳴き声にちなみ、1987年にペットフード工業会（現、一般社団法人ペットフード協会）が制定しました。

帰宅すると真っ先に出迎えてくれる愛犬を抱きしめ、思わず頬すりやキスをしてしまう方は多いのではないのでしょうか。しかしこのような行為がワンちゃんへの歯周病感染のキッカケになる可能性があります。犬が歯周病になると、まず口臭がして、酷くなると歯を支える骨が溶け、歯が抜け落ちてしまったり、顎の骨が弱くなり骨折してしまったりすることもあります。さらに、犬も人間と同じように歯周病菌が全身疾患に影響をあたえるといわれています。なんと、3歳以上の成犬の約80%が歯周病にかかっているそうです。犬は「人よりも歯垢が歯石に変化するスピードが速い」「ブラッシングが難しい」「違和感があっても訴えることができない」などの理由から歯周病が重症化しやすい傾向があります。大切な愛犬が元気で長生きできるよう、犬への口移しやキスはやめましょう。また、愛犬に歯周病菌をうつさないように、ご家族全員で定期健診に通い、歯周病のチェックとケアを心がけましょう。

## すみれ歯科クリニック からのお知らせ

全国組織である矯正歯科医会が11月8日の「いい歯の日」に向け、全国初となる「矯正歯科治療患者の意識調査」を実施したところ「歯並びを気にせずコミュニケーションが取れるようになった」71.0%、矯正歯科治療後、「現在の歯並びに満足している人」は95.5%「食べ物がよく噛めるようになった」71.5%、「虫歯になりにくくなった」46.1%など、歯並び・咬み合わせが改善したことで、口腔機能全体の向上が見られます。歯並びにお悩みの方も、ぜひどうぞ当院までご相談ください。



### すみれ歯科 新宿御苑前クリニック

TEL 03-3351-1686

新宿区新宿1-29-2  
フルール御苑2F

診療日	月～土・日・祝日
*日は矯正・自費診療の特別診療日	
休診日	休診日はお問合せください。

丸ノ内線  
新宿御苑駅 徒歩3分

Webでのご予約も可能です

すみれ歯科新宿御苑

### すみれ歯科 日本橋クリニック

TEL 03-5542-1686

中央区日本橋室町1-11-8  
神茂ビル2F

診療日	月・火・水・木・金・(土)
休診日	日・祝日
*他休診日はお問合せください	

銀座線・半蔵門線  
三越前駅 徒歩5分

Webでのご予約も可能です

すみれ歯科日本橋

### すみれ歯科 小岩メディカルセンタークリニック

TEL 03-5622-7686

江戸川区北小岩6-15-5  
小岩メディカルセンター新館5F

診療日	月～土
休診日	日・祝日

京成本線  
京成小岩駅 徒歩1分

Webでのご予約も可能です

すみれ歯科小岩



※各クリニックごとに予約システムが異なります。Webでのご予約の際は、クリニックをお間違えにならないようご注意ください。

## 虫歯予防は生まれる前から！ マイナス1歳からの虫歯予防

マイナス1歳からというのは、生まれる前、つまり赤ちゃんがおなかにいるときからの虫歯予防です。お母さんの歯の健康状態は赤ちゃんとは無関係のように思われがちですが、様々な研究により両者にはとても深い関係があることがわかっています。ぜひ、お子さんが生まれる前から、お母さんが虫歯予防に取り組んでください。



### ★虫歯菌はどこから子供に感染する？

生まれたばかりの赤ちゃんのお口の中には虫歯菌はいません。周りの大人から感染するのです。特に赤ちゃんの近くにいるお母さんから感染することが多いと言われています。

虫歯菌は、生後6か月くらいから歯が生え始めたら歯に付着します。通常、生後19～31ヶ月の間で、生後19ヶ月で25%、31ヶ月では75%の割合で、赤ちゃんのお口にむし菌が定着するのです。このため、この時期を“感染の窓”と呼びます。子どもの口腔内を菌から守るためには、一緒に生活している親御さんの口腔内に持っている細菌量が少なければ少ないほど、赤ちゃんへの感染リスクを少なくすることができるのです。

### ★妊娠中は虫歯や歯周病になりやすい

つわりの時期は二オイや刺激に敏感になります。歯磨き粉の香りで気持ち悪くなって、お口の中に歯ブラシを入れるのも大変になってしまう方がいます。さらに、妊娠中は、女性ホルモンの分泌が活発になります。中でもエストロゲンというホルモンが歯周病菌の増殖を促すのですが、これが月経時のおよそ30倍にも跳ね上がるといわれているのです。さらに、歯周病の原因菌には、女性ホルモンを好物とする細菌がいます。そのため、妊娠中は妊娠前よりも虫歯や歯周病になりやすくなるのです。また、妊娠している女性が歯周病に罹患している場合、低体重児および早産のリスクが高くなることが指摘されています。

### ★なにをすればよい？

- ・歯科衛生士から指導を受けて、日頃から正しい歯磨き習慣を身に着けましょう。
- ・歯科医院で定期健診を受け、プロのクリーニングを受け、虫歯リスクを下げてください。
- ・虫歯がある方は、早めに治療をしておきましょう。
- ・キシリトールのガムやタブレットを摂取して、虫歯リスクを下げましょう。

お母さんだけでなく、お父さんや身近にいるご家族もみんなで、虫歯治療やクリーニングを行うことで感染リスクを減らすことができます。

歯科医院での定期健診や適切な治療で、周りの大人たちの細菌レベルを下げ、大切なお子さんの歯を、虫歯のない健康な歯に育てていきましょう！



## すみれ歯科クリニック

